

悠久の大自然と
約 260 年の伝統の技が織りなす
大造り物の競演

矢部の

八朔祭

はっさくまつり

2025 9月 6日(土) 15:00-21:00
花火大会 19:30 ~
[通潤橋周辺]

7日(日) 10:00-19:00
大造り物の引き廻し 正午頃より出発
13:00~随時審査[祭り本部]

熊本県山都町
浜町商店街一帯

八朔祭期間中
熊本バス(通潤山荘線)無料
桜町バスターミナル ↔ 山都町

国宝「通潤橋」の八朔祭特別放水 9月6日(土) ①13:00 ②16:00 ③19:30 / 9月7日(日) ①11:00 ②13:00 ③15:00

八朔祭実行委員会事務局 TEL0967-72-1115 <https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp>



矢部のはっさくまつり 2025

八朔祭 9月6日(土) 7日(日)

熊本県山都町 浜町商店街一帯

受け継がれる“技と魂”の大造り物が五穀豊穡の願いを込めて練り歩く

江戸中期から約260年の歴史を持つ八朔祭。八朔(旧暦8月1日)の日に始まり、五穀豊穡、豊年祈願の祭りとして、代々受け継がれてきました。例年9月第1土曜日・日曜日に行われます。祭りののはじまりは、商家の人たちが農家の人をねぎらい、手厚いもてなしを行ったことに由来します。八朔祭のために作る「大造り物」は、竹、杉、すき、松笠などの自然の材料を使い、各連合組が技術を競い合いながら作りあげます。大造り物が何体も八朔囃子とともに町内を引き廻される様は圧巻です。



写真は2024年の八朔祭です。

八朔祭スケジュール ※都合により変更する事があります。

9月6日(土) 15:00-21:00

15:00 各種団体踊り、パレード等

19:30 花火大会(通潤橋周辺)

通潤橋の八朔祭 特別放水 ① 13:00 ② 16:00 ③ 19:30

9月7日(日) 10:00-19:00

10:00 各種団体踊り、パレード等

(正午頃より)大造り物引き廻し(町内一円)

13:00 大造り物随時審査(祭り本部)

通潤橋の八朔祭 特別放水 ① 11:00 ② 13:00 ③ 15:00



国宝「通潤橋」

架橋から171年、いまなお現役。

水不足に悩んでいた民衆を救うため、江戸時代、惣庄屋「布田保之助(ふたやすのすけ)」ら矢部地域によって、1854年に「肥後の石工」たちの持つ技術を用いて建設した石橋。長さは約78.0m、高さは約21.3mと日本最大級の石造りアーチ水路橋です。橋の上部にサイホンの3本の石の通水管が敷設され、今でも周辺の田畑を潤しています。

駐車場が限られておりますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

【熊本バス(通潤山荘線)】

桜町バスターミナルから 約1時間40分

八朔祭期間中(2日間)は無料運行

駐車場 & アクセス

駐車場は浜町商店街周辺に数箇所ございます。詳しくは山都町ホームページをご覧ください。

一部臨時駐車場よりシャトルバスの運行を予定しております。

9月7日(日) 10:00-19:00

※ペット同伴のご乗車はご遠慮いただく場合がございます。

▶ 福岡ICから山都通潤橋ICまで(嘉島JCT経由)約1時間40分

▶ 山都通潤橋ICから 約5分

▶ 山都中島西ICから 約15分

▶ 松橋ICから国道218号を 約45分

▶ 延岡市から国道218号を 約1時間30分

▶ 阿蘇市から高森町経由で 約1時間10分



山都町
デジタル
観光MAP

山都町の観光スポット・飲食店・道の駅・おみやげを掲載したデジタルマップ/
スマートフォンの位置情報(GPS)と連動しているので自分の位置がわかり、迷わず散策できます!

STEP 1

右の
2次元コードを
読み込む



STEP 2

気になるスポットを
ズーム or タップ



STEP 3

詳しい情報が
表示されます

